

市民ニーズの対応と意識改革について

篠田 徳壽 議員

質問 多様な市民ニーズに対応し、市民サービスを向上するためには、知識と経験及び有資格者（図書館司書など）の適正配置が必要と思うが考えは。

答弁 全体の人事のローテーションの中で検討していく。司書については、できる限り資格を有する職員を

配置するように工夫する。

質問 資格取得は自己啓発や業務の効率化及び意識改革などでメリットがある。積極的な推進と資格取得者の努力の成果として、報奨

金制度導入の考えは。

答弁 市の職務に係るものについては一定の支援をしている。現行の給与制度の

中で職員の努力や成果に報いる方策を検討したい。NPOなどの支援について

質問 NPOボランティア支援センターを設置したが、活動の紹介や会員の募集、企業への協力要請など、情報

の共有や対話の仕組みは。

答弁 ホームページ等で団体を紹介し会員募集を支援したい。企業へボランティア活用等を要請したい。連絡会議等で情報共有をする。

質問 市民主体の市政を推進するため、公園の管理を

NPOに指定管理者として導入する考えは。

答弁 今年度から公園の管理のあり方について検討を開始したところですが。先進地の事例等を調査しながら今後研究していきます。

質問 エコネットワークの形成

環境をテーマに産学官の連携を進めることが必要と思うが考えは。

答弁 新たな技術や製品開発に結びつけるための産学連携に官が関わり研究することも重要と考えています。

を市営住宅として購入し、利用する考えはどうか。

答弁 今後の需要見通しや民間との兼ね合いも考慮しながら、住宅施策全体の中で総合的に判断したい。

質問 旧市の北部地域阿久津、金井国町、金井南町地区でいよいよ公共下水道工事が始まった。いつごろから下水道が使用できるか。現在の認可区域が完了した後、金島地区全体の公共下水道の計画はどうか。

答弁 阿久津地区等の供用開始は、平成24年度を目指します。現認可満了に向けて認可拡大を図ります。

質問 新市になり重要文化財に何件くらい指定したか。

答弁 重要文化財を2件指定しています。群馬県が調査を行っていますので、その動向により検討したい。



旧渋川市教育研究所

上信自動車道

金井・川島バイパスについて

板倉 和男 議員

質問 上信自動車道のうち

金井・川島バイパスにつき本年7月に地域の皆様に説明会を開催した。質問が大変あったが、当局の考えは。

答弁 地元や地権者に対し、回覧・郵送等で回答しています。ご理解ください。

質問 今後の予定で現地測量及び実測の地図を基にし

た予備設計を実施するが、

地域全体の説明会をどのようにするか、当局の考えは。

答弁 今後の詳細設計に反映するため、地元・地権者のご意見を聞くものです。

質問 雇用促進宿舍を市営住宅に制度が改正になり、雇用促進住宅、金島宿舍外2宿舍



整備中の渋川駅前児童公園

一般質問



渋川市立図書館のカウンター

子どもの携帯インターネット利用問題に 対するC-ISS導入について

金子 渡 議員

質問 インターネットや携帯電話が普及し、ネットいじめをはじめ、各種のネットトラブルが問題となっている。渋川市の現状は。

答弁 大きな問題はないが、未然防止のため学校も見守る活動を行っています。

質問 携帯電話のインターネット利用から、子どもた

ちが犯罪に巻き込まれる事が増えている。保護者や地域と連携した対応は。

答弁 三者連携の取組で講演会やチラシの配布等を行い、啓発を図っていきたい。

質問 子どものネット利用問題を解決するための通信情報システム（C-ISS）を導入する考えは。

答弁 子どものネット利用を見守り指導を推進するため、積極的に検討したい。地域防災への取り組みで地域力を強めていくべき

質問 地域防災では、自助・共助・公助の中で、共助が大切。自治会や自主防災組織の活動状況は。

答弁 消防署や消防団等の協力により、防災訓練を実施している所もあります。

質問 渋川市の高齢化率は25%を超え、一人暮らし高齢者は2000人を超える。

自力で避難のできない災害時要支援者等の把握は。

答弁 ひとり暮らし高齢者調査や市の福祉関係資料を整備し把握に努めています。

質問 少子高齢化社会に対応するためには、地域のつながりが何より重要。『地域防災』の視点から、地域コミュニティの強化・構築に取り組む考えは。

答弁 希薄になりつつある地域のつながりを、防災をキーワードとした地域力強化の面から研究したい。

保険を目指すため、国などに制度改革などを求める考えは。

答弁 国保財政を安定させ、国民皆保険を堅持するため、財政基盤強化のための制度改革とともに、規模の広域化による保険者機能の再編等抜本的な制度改革を、国などに強く要望します。

質問 子ども手当が実施された場合、給食費や保育料などを差し引いて支給できるようにすべき。保育料は扶養控除廃止などで負担増

となるが、保育サービスは充実するか。市としての考えは。

答弁 子ども手当からの天引きは、法律的に難しい問題があると思いますが、市長会を通して、国へ要望が上げられるか検討したいと考えます。

扶養控除が廃止されると、現行制度上では、保育料が高くなりますが、その分国や県からの負担金が減りますので、保育サービスは現行どおりとなる見込みです。

子ども手当は給食費天引きを

安力川信之 議員

図書館の開館時間延長を
質問 「国民読書年」の本年、図書館の役割はきわめて重要。市民がより利用できるように開館時間の延長が望まれる。その考えは。

答弁 開館時間については、夜間開館として、午後7時まで実施した経緯がありますが、利用が少なかつたこ

とから、午後6時までの開館としました。時間延長については、利用者の要望や利用状況を調査し、慎重に検討していききたいと考えています。

市民が納得する社会保障政策を

質問 国保の運営はきわめて厳しい。安定した国民皆



適切な利用が望まれる携帯電話